

### 法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り、その人格の尊厳を尊重します。

### 《今月のねらい》 <テーマ> うれしいね

- ぶどうぐみ**  
◎保育者に見守られながら、見る・聞く・さわる・ひっぱるといった遊びを十分に楽しみ興味・関心が広がる。
- はとぐみ**  
◎楽しい雰囲気の中で、冬の行事を楽しむ。
- ひつじぐみ**  
◎生活の流れが少しずつわかり、簡単な身の回りのことを自分からしようとする。
- 户外で冬の寒さを感じながら、全身をしっかり動かして遊ぶ。**
- ゆりぐみ**  
◎冬の寒さに負けず、健康に過ごす。  
◎他児とふれあいながら関係を深める。
- 户外に出て友だちと一緒に体を動かしたり、ルールのある遊びを楽しむ。**
- 年末・年始ならではの行事や遊びを楽しむ。**
- ばらぐみ**  
◎友だちとの関わりの中で、相手の気持ちを考えながら自分の気持ちを伝え、一緒に遊びを進めていく楽しさを味わう。
- 寒さに負けず户外で思いきり体を動かし健康的に過ごす。**
- ほしぐみ**  
◎季節や自然の変化に興味・関心をもつ。  
◎友だちと力を合わせて、やり遂げる楽しさを味わう。  
◎クリスマスを保育者や友だちと楽しみに待ち、みんなでイエス様の誕生を祝う。

### インフルエンザ

#### 症状

突然に高熱(38~40°C)が出て、3~4日間続きます。倦怠感や食欲不振、関節痛、筋肉痛などの全身症状や咽頭痛、鼻水、せきなどをともないます。通常1週間程度で症状は回復しますが、中には、気管支炎、肺炎、中耳炎、熱性けいれん、急性脳症などの合併症を引き起こす場合があります。

### RSウイルス感染症

#### 症状

呼吸器感染症で、乳幼児期に初感染した場合の症状が重くなります。特に生後6ヶ月未満の乳児では重症な呼吸器症状が出て、入院が必要になる場合も少なくありません。2歳以上で、2度目、3度目に感染した場合は、徐々に症状が軽くなり、軽いせきや鼻汁程度しか見られません。通常、おとなが感

#### 家庭での留意点

脱水症状を防ぐために、十分に水分補給をし、安静にすることが大切です。また、冬は空気が乾燥しているので、加湿器などを使って湿度を調節します。

インフルエンザに感染後の登園の目安は、幼児の場合、発症から5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過してからです。それまでは登園停止となります。

染した場合には、鼻炎程度の軽いかぜ症状が見られます。

#### 家庭での留意点

生後6ヶ月未満の子どもに感染すると症状が重くなるため、きょうだいやおとなが感染源にならないように注意が必要です。そのため、家族内で、せきなどの呼吸器の症状が見られる場合には、せきエチケットと手洗いを心がけるほか、接触を控える方がよいでしょう。

### 12月の行事・特別プログラム

日	月	火	水	木	金	土
1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 お誕生日会 集金日
8 	9 	10 クリスマス礼拝 (ゆり以上)				
11 	12 子どもの礼拝 音楽教室 たこあげ (ぱら・ほし)	13 スイミング (ぱら・ほし)	14 たこあげ (ゆり)	15 乳児検診	16 英語で遊ぼう おもちつき	17 
18 	19 子どもの礼拝 剣道・日舞 (ぱら・ほし) お作法	20 スイミング (ぱら・ほし)	21 	22 キッズピクス	23 二期終業式	24 
25 	26 	27 	28 	29 	30 ※12/29(木)~1/4(水) 冬休み	31 

\* 2023年1月28日(土)個人懇談会(ぱら以下)

# 2022年12月 園だより

旭丘まぶね保育園  
電話 976-1912  
976-0001  
FAX 975-3636  
E-mail:asahi-hoikuen@koinonia.or.jp  
http://www.mabune.com/index.html



#### 【今月の聖書の言葉】

「さあ、ベツレヘムへ行こう」

(ルカによる福音書 2章15節)

今年もクリスマスの季節になりました。「早く来ないかなー」と心待ちにしている子どもたちの姿が目に浮かびます。クリスマスが待ち遠しいのは、サンタさんがプレゼントを持って来てくれるからでしょうが、その背景にあるのは神様の目が小さい人や弱い人に対して向けられているということです(だからサンタさんは、子どもにプレゼントを届けてくれます)。聖書によると、神の子イエス・キリストは、最も弱く小さい存在である赤ちゃんとしてベツレヘムで生まれ、「まぶね(飼い葉桶)」の中に寝かされました。そしてその「救い主の誕生」という嬉しい知らせを、最初に天使から告げられたのは、貧しく身分の低い羊飼いたちでした。彼らは大変驚き喜んで「さあ、ベツレヘムへ行こう」とすぐに立ち上がって、夜も明けない間に赤ちゃんイエス様を探し出しました。

何かあるとすぐに「見て」「聞いて」と言ってくる子どもたちは、自分が見守られていると分かると安心します。クリスマスにイエス様と出会った人々は、そのように自分たちも神様から確かに見守っていたんだということを感じたのでしょう。神様はどんな小さな命も大切にされる方です。私たちも、その喜びを隣の人たちと一緒に分かち合えますように。あなたからの一言や、小さな行動を喜ぶ人が、周囲にはきっといるはずです。このクリスマス、私たちはそれぞれが持っている小さな灯を、お互いに灯し合い、周囲を明るく照らしていくように導かれていきます。

聖書の中に一緒に守られて、元気に過ごしていきたいと思います。

(チャプレン 牛田匡)

#### 苦情解決委員会

苦情受付担当者 柳内美帆子 入江あゆみ  
苦情解決責任者 有薗律子  
第三者委員 申英子 畠健次郎

#### 意見箱も置いています